

J-クレジット制度管理者御中

## 実績確認概要書

平成 30 年 2 月 21 日

審査機関名 一般財団法人 日本品質保証機構

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	温泉旅館「山水閣」における木質ペレット式ボイラー転換によるCO2削減事業
承認番号	JCDM-PJKC0024
排出削減事業者名	株式会社山水閣
排出削減共同実施事業者名	ES カーボンクレジット合同会社
事業実施場所	株式会社山水閣 (栃木県那須郡那須町大字湯本 206 番地)
事業の概要	本事業は、温泉旅館の温浴施設用熱源を灯油式からペレット式に転換することにより、CO2 排出削減を図るものである。
排出削減量の計画	2009～2012 年度： 256t CO2/年 2013～2016 年度： 258t CO2/年  (事業実施期間合計 2,056tCO2)
クレジット認証期間	開始日 2009 年 4 月 1 日 終了予定日 2017 年 3 月 31 日 ※J-クレジット制度への移行手続きにより、終了日は 2017 年 3 月 31 日となっている。
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

### 2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日 (第 5 回目実績報告)

### 3. 実績確認結果

本実績確認期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	481tCO <sub>2</sub> (2013年4月1日～2017年3月31日)
-------	--

### 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	審査手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること。	<p>1) 開始日の確認 (初回実績確認の場合) 今回は初回の実績確認ではないことから該当しない。</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働の確認 ペレット購入量証明書、ペレット使用量集計表、ペレットボイラー稼働実績によるペレットボイラー停止時間の記録、事業者へのヒアリング及び現地確認等により、導入設備は実績報告期間において継続的に稼働していたことを確認した。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>1) モニタリング方法の確認 ペレット購入量証明書、ペレット使用量集計表、ペレットボイラー稼働実績によるペレットボイラー停止時間の記録、排出削減事業者関係者へのヒアリング等により、モニタリング方法が方法論及び当該削減計画に沿って実施されていたことを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 ペレット購入量証明書、ペレット使用量集計表、ペレットボイラー稼働実績によるペレットボイラー停止時間の記録、排出削減事業者関係者へのヒアリング等により、活動量となるエネルギー使用量の記録・保存は適切になされており、活動量が正確に集計されていることを確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 事業者へのヒアリング並びにJ-クレジット制度のモニタリング・算定規程 (排出削減プロジェクト用) Ver.2.10 により、排出削減量の算定式及び使用されている灯油の排出係数等は</p>

	<p>方法論及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認</p> <p>排出削減量の算定結果をペレット購入量証明書、ペレットボイラー稼働実績によるペレットボイラー停止時間の記録と算定シートとの突合、計算過程の確認、再計算等実施した結果、排出削減量の算定結果に大きな誤りはないことを確認した。</p>
<p>算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと</p>	<p>今回の実績確認対象期間は 2013 年 4 月 1 日から 2017 年 3 月 31 日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了日は 2017 年 3 月 31 日となっているため、当該算定結果は適切であることを確認した。</p>

## 5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

本実績確認期間の実績確認の結果、モニタリング方法の軽微な変更はあるものの、承認排出削減事業計画からの重要な変更点がないことを確認した。

## 6. 特記事項

本実績確認期間における再生可能エネルギー量は、原油換算 178.0kL、熱量換算 6,899.4GJ であることを確認した。

以 上